



堺フェニックスロータリークラブ
SAKAI PHOENIX Rotary Club

D2640

▶ 四つのテスト

～言行はこれに照らしてから～

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

地区ガバナー 米田 眞理子

会長 片木 修

幹事 京谷 知明

会報委員長 田辺 弘樹

▶ クラブ事務所

〒590-0021
堺市堺区北三国ヶ丘町1-1-16
C-17号TEL:072-227-4990
FAX:072-227-4991例会日：毎週木曜日 18:30～
例会場：ホテル第一堺<http://www.sakaiphoenix.com>
rotary@sakaiphoenix.com

第650回例会

通巻622号

平成23年1月27日

2010～2011年度No. 25

例会風景

本日の例会 (第 650 回例会)

- ◆会長の時間◆出席報告
- ◆幹事報告◆委員会報告◆SAA報告
- 2011年1月27日(木)
- 内部卓話「ローターについて」
- 田辺 弘樹 会員

次回の例会予告 (第 651 回例会)

- 2011年2月3日(木)
- 各種お祝い
- 内部卓話「WCS 事業について」
- 奉仕プロジェクト委員長
- 中野 一郎 会員

次々回の例会予告 (第 652 回例会)

- 2011年2月10日(木)
- クラブフォーラム



会 員 総 数	33 名
本 日 の 出 席	18 名
(内出席率計算会員)	18 名
本 日 の 出 席 率	62%
修正出席率 (12/10)	93%



世界理解と平和を推進するロータリー財団より片木 修会長にマルチプル・ポール・ハリス・フェロー・ピン 2 回目が送られました。



2010-11年度 RI会長 レイ・クリンギンスミス (Ray Klinginsmith)
国際ロータリーテーマ

BUILDING COMMUNITIES BRIDGING CONTINENTS

地域を育み、大陸をつなぐ

[唱和]

「BUILDING COMMUNITIES BRIDING CONTINENTS」 「地域を育み、大陸をつなぐ」

ロータリーソング 「堺フェニックス RC の歌」

会 長 の 時 間

片木 修 会長



今月は、ロータリー理解推進月間ですので、これに関連するお話をしたいと思います。

私は、大阪船場の繊維関係の老舗の店主がお店の商標について先代から聞かされたことを講演で話されたことを今でも覚えています。その商標は「△」で、これをどう読むかと言うと、「人には一番」と読むわけです。つまり、お客様ことを一番に考えて商売をしなければならないと言うわけです。また、近江商人が家訓とした「三方良し」の考え方があります。つまり、「売り手良し、買い手良し、世間良し」を商売の根本とする考え方です。

我国では、徳川260余年の泰平の時代に、士農工商の順で一番下にランク付けされた商人の家においてもこのような商業道德をきっちりと守って家業を引継いできたという歴史があります。

しかしながら、ヨーロッパから移住してきた住民によって創設された新興国のアメリカでは、1900年のはじめ頃には、住民も増加し、経済も発展途上にありましたが、このような商業道德も無く荒廃をきわめており、これを嘆いたポール・ハリスがロータリークラブの会合を提唱したのは、皆様ご存知のとおりです。

前置きが長くなりましたが、ロータリーの友の1月号に「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」という標語を提唱したアーサー・フレデリック・シェルドンに関する記事が掲載されております。彼は、1908年にロータリークラブに入会し、1910年に、この標語を発表しているわけですが、書籍の販売のほかシェルドン式販売学専門学校も経営していたようです。その中でこのような商業道德の重要性を認識し、多くの人にこれを説いていたと思われます。この記事の中で私が注目したのは彼の墓標の写真です。

墓標には勿論「HE PROFITS MOST WHO SERVES BEST」の文字が刻まれています。墓標のトップに



自己の満足度
売り手良し



相手の満足度
買い手良し

社会の満足度
世間良し

上図の左のような記号が刻まれております。

私は、職業奉仕について考えるとき、上図の右側の図のよう三角形の三辺のバランスを常に念頭に置くこととしていますが、シェルドンの墓標に刻まれた記号はこれより込み入ってはおりますが、の三角の形がこれとよく似ていることから、シェルドンがこの記号から何を言わんとしているのかが気になりました。そこで、「友」の編集部へ聞いてもらったのですが担当者が訪米中で後日判れば返事するとのことでした。

幹事報告

京谷 知明 幹事



・2640 地区 RLI ロータリー リーダーシップ会議

2640RLI パート I

地区幹事であります堺フェニックスの皆様は、小会議室 6 会場と大会議室 1 会場の設営や休憩時のコーヒースervice、お弁当のお渡し等 ご協力をお願い致します。

日 時 2011 年 1 月 23 日 (日)

受 付 8:00~8:30

会 議 8:30~18:00

・2011-12 年度 RI テーマ

「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために」— 2011 年国際協議会の開会本会議において、カルヤン・パネルジー RI 会長エレクトは次年度の RI テーマを発表し、ロータリアンの決意と内なる力を鼓舞しました。

・地区青少年交換委員会から、短期派遣学生の募集案内がございます。事務局に応募用紙があります。お名前・年齢・高校名 (学年)・ロータリアンとの続柄 (ある場合のみ) をご連絡ください。

・2010 年度版最新の手続要覧が販売されました。会員の皆様にお配りいたします。会長、幹事からのプレゼントです。

23 日 RLI 会議にお持ち下さい。

・2011 年 2 月のロータリーレートは、1 ドル = 84 円と本部より連絡がありましたのでお知らせ致します。

・例会変更 堺泉ヶ丘 RC 2 月 8 日 → 同日「くさべ保育園」職業見学会

委員会報告

酒井 誠 会員



識字率向上運動協賛お願いの件

1. 募 集 物 書損じ葉書・未使用切手

未使用テレフォンカード・日本円

2. 募 集 期 間 3 月 1 日 ~ 3 月 31 日の予定

3. 協 賛 先 日本ユネスコ協会連

・「故郷の川内川・土居川美化活動」に、参加いたします。

主催：堺南 RC 内川土居川を美しくする会

日時：3 月 13 日 (日) 9:30~11:00

場所：内川及び土居川河川敷 名義：協賛

名義使用場所：ポスター、チラシ等の印刷物

当日都合が悪い方は事務局までご連絡をお願いします。

・献血推進広報映画「八月の二重奏」のご案内

本作品は、献血の重要性や献血いただいた血液の使われ方を、より多くの方に知ってもらうことを目的に、岩手県でイーハトーブ学生赤十字奉仕団を立ち上げ、献血のボランティアに励む菅原美保さん (20)、急性白血病を発症された妹の美幸さんのお二人を中心にご家族の 5 年間にわたる闘病の記録をもとに映画化したものです。

クラブフォーラム

片木 修 会長

R I 2 6 4 0 地区の次期ガバナー選任についての諸問題や地区の財務管理について、この地区の現状を会員の皆様に知っていただき、会員の皆様の率直なご意見を伺い、地区運営の健全



化を図りたいということで、昨年末にアンケートをお願いいたしました。

本日は、林ガバナーノミニーの確定宣言に至る経過から、先ず説明いたします。

中島治一郎パストガバナーの説明によりますと、諮問委員会のメンバーと指名委員会のメンバーは同一で、昨年 3 月 29 日の緊急諮問委員会で和歌山北 RC から推薦のあった林氏をガバナーノミニーとして選任したとのことです。

この日欠席されていた大澤パストガバナーの説明によると、このときの出席者は 8 名で欠席者は 9 名だったとのことです。

中島氏の説明によればこの時、林氏の逮捕歴について喧々囂々議論したが和歌山北 RC の寛容の精神を汲んで容認したとのことです。このときの指名委員長は平原パストガバナーですが議事録は明らかではありません。

そして、欠席者の意思を聞かないまま、同年 4 月 5 日に村上ガバナーから林氏のガバナーノミニー確定宣言が発せられました。

そして、欠席者に対しては4月7日付で事務連絡として「林氏をガバナーノミニーに選考したい。これに異議のある方は4月12日までに返事をいただきたい。」旨の文書が送られております。

つまり、正規の指名委員会が開かれないまま、ガバナーノミニー確定宣言が送られ、中島氏の言う「逮捕歴について喧々囂々議論した」という事実や犯罪の時期、内容などについては一切明らかにされておられません。

そして、同年4月の地区大会で承認可決されたと中島氏は述べていますが、議事録はありませんし、大会決議事項にも上程されておられません。従って、村上氏の発したガバナーノミニー確定宣言は正規の指名委員会の決議を経ないものでその効力は無効と考えられます。

しかし、これら諮問委員会で明らかにされていた事実が私たち会員に知らされたのは、11月中旬ごろの中島氏の和泉RCでの卓話や12月に行なわれた次期会長、幹事の勉強会で、中島氏ほかの関係者の話しかからで、それまでは林氏の選任時に同人の逮捕歴などについて議論されたことなどは一切判りませんでした。

私たち会員は、会費を払ってロータリー活動に参加しているわけですから会員のトップに立つ人は、どのような経歴でどのようなことをしてきた人であるかは、当然知らされなければなりませんし、知る権利があると思います。

中島氏は、米田ガバナーと林ガバナーノミニーの反目と捉えて評論していますが、米田ガバナーは、林氏がこのような経歴の人とは一切知らされずに、諮問委員会から林氏を米田ガバナーの次のガバナーとして指名されたわけです。責められるべきは、このような人物をガバナーノミニーとして選任した諮問委員会であると考えます。そのメンバーである中島氏が他人事のように評論することは許されないことと思いますが、皆様はどのように思われますか。

また、中島氏が卓話で明らかにされた林氏の犯罪は、小島氏がガバナーをされていた時のガバナー補佐就任時に行なったもので、行政書士であった同人が職務上十分に可否の判断が出来る中国人女子の不法就労にかかる犯罪であり、職業倫理の観点からも許されざる行為と言わなければなりません。

昨日、林氏から「ESTAで昨年12月に渡米できたのに、今回は悪質な妨害があつて出国できなかった」とのメールが来ておりますが、それは「昨年は逮捕歴があることを隠して、渡米して来たが今回は逮捕歴があることがわかったので出国をさし止められた」と言っているのと同じではないでしょうか。

現在においても、このように米国への出国手続きに関する書面に虚偽の申告をして、それを罪と認識できないような人物が、次年度の私達2640地区のガバナーに就任しようとしている訳ですが、会員の皆様はどのようにお考えですか？

林氏は、日本国内においてRIの代替研修を受講して次年度のカバナーに就任する旨、通知してきておりますが、会員の皆様は中島氏の言うように、これを寛容の精神で許してガバナーに就任することを容認することができますか？ 賛否をお尋ねします。

堺フェニックス RC の会員の皆様はガバナー輩出クラブとして、ガバナーとともに地区の正常化に向けて立ち上がるではありませんか。

本日のクラブフォーラム出席会員全員が
林 寛吉氏の次年度ガバナー就任に反対した。

米田 眞理子 ガバナー

先程は片木会長様からご丁寧な報告を頂きました。残念ながら地区の現状に付いてはまさにそのとおりです。ただいまは、ご参加皆様から満場一致で、米田支援の挙手を頂き

ありがたく心より御礼申し上げます。本年度の地区行事はすべて順調に進んでおりまして、私が関与しないところでこのようなロータリーの職業理念を犯す方々が出てきたことは、私の責任ではありませんが、2640地区の将来を見据えて正義を貫きたいと思います。

さて、正義は真に貫けました。当の林氏は自分の犯罪歴をなしと偽ってのESTAで、国際協議会のために米国入国をすることが出来ませんでした。これぞ正に正義・神のなされる業でしょう。今後とも皆様のご支援を得て、ガバナー年度を全うしたいと存じます。

本日のご出席会員皆様のありがたい応援エールに感謝申し上げます。



第 81 回 互 輪 会 報 告 田 辺 弘 樹 会 員



競技 平成23年3月16日(水)天野山カントリークラブ
会費 1万円(親睦代、賞品代)プレー費その他各自で精算
参加者は三村会員までご連絡をお願いします。

ニコニコ報告



 マルチプル・ポール・ハリス・フェローを頂戴しました。
片木 修 会長

 会長と2010年度手続要覧を皆様にプレゼントしますので、しっかり勉強しましょう!!
京谷 知明幹事

 16日RLI part1リハーサル出席させて頂きました。本当に良い勉強になりました。皆様是非ぜひ!!
ご出席していただきたいなと思いました。
石田 得子会員

 諸事情により各行事に参加できず、残念であると共に申し訳なく思っております。1月16日に事務所を開き、約150名のご列席の下させて頂きました。皆様もどうぞ遊びにお越しください。
小林 雄志会員

 痛風と血圧を克服の為、半年かけて7kgの減量をしました。体が少し楽になりました。
三村 文男会員

 最近頑張って出席しています。人のこと言えませんが、今日は(出席率)寂しいなあ
吉川 美幸会員

 あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いします。お正月は家族でハワイでゴルフの日々楽しんでリフレッシュして来ました。RLI よろしくお願ひします。
米田 眞理子ガバナー

2011-12 年度 RI テーマ

Reach Within to Embrace Humanity



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

記事: Joseph Derr 国際ロータリー・ニュース: 2011年1月17日

「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために」

— 2011年国際協議会の
開会本会議において、カ
ルヤン・パネルジーRI会
長エレクトは次年度のRI
テーマを発表し、ロータリ
アの決意と内なる力を
鼓舞しました。



「何かを成し遂げようと思うなら、ありとあらゆる知恵を振り絞らなければなりません。それには、まず自分自身の内側から始めるしかないので」と会長エレクト。内に秘めたる力を見出せば、世界各地で偉大なことを成し遂げることができる」と話します。「自らを発見し、潜在的な力を引き出し、迷わず、ひるむことなく、『出でて奉仕し』、世界で博愛を広げてください」

会長エレクトはまた、「家族」が奉仕の原点となると強調します。「私たちの住む地域社会とは、単なる個人の集まりではなく、家族によって築かれています。一つ屋根の下に暮らし、互いを支え、助け合い、共に運命を分かち合っているのが、家族というものです。良き家族が、良き隣人となり、良き地域社会をつくるのです」

ポリオ撲滅などの活動を継続する重要性も強調します。「私たちに得意とすることが数多くある」と話す会長エレクトは、きれいで安全な水の提供、識字力の向上、明日のリーダーとなる青少年の育成を例に挙げます。

「世界の変化を望むなら、あなた自身がその変化にならないといけない」というガンジーの言葉を引用して会長エレクトは語ります。「平和を望むなら、家庭に、地域社会に、自分自身の生活に平和をもたらすことから始めるのです」。



環境破壊に歯止めをかけ、子供の死亡率を減らし、飢えを減らしたいと望むなら、自分自身がこの変化の担い手とならなければなりません。それにはまず、自分自身の中にこそ変化を起こすことの必要性を認識しなければならないのです」

R I テーマが活用すべき唯一のテーマです

「ガバナーが会長のプログラムもしくはテーマを採り上げ、あらゆる適切な方法によって強調することは、その役職と切り離すことのできない任務である」と、『手続要覧』に記載されています。 R I のテーマやプログラムを強調するやり方として、『手続要覧』には、地区大会やその他の地区の会合でのテーマに使用する、ガバナー月信、公式訪問、その他の地区内のクラブや、ロータリアンと接触する場で紹介する、そういった方法を挙げています。 また、「R I テーマは、活用すべき唯一のテーマであって、他のテーマの使用は控えなければならない、ということを R I 地区とクラブの全役員の注意を喚起する」とも記述されています。

テーマの誕生を探ると……

1949-50年度のパーシー・ホジソン (Percy Hodgson) 会長のとき、初めて「テーマ」として出されました。続いて 50-51年度のアーサー・レグー (Arthur Lagueux) 会長もテーマを示しましたが、続くその後の会長は、特にテーマとしては何も残していません。そして、公には、1953-54年度のホアキン・セラトサ・シビルス (Joaquin Serratosa Cibils) 会長が、1952年のパリ国際大会において、自身が会長エレクトのとき、一種のスローガンの形で、発表しました。それは「The more clubs we have, the more friends we have; and the more friends, the greater opportunities for service.」——「クラブがふえれば友人が増す 友人がふえれば奉仕の機会が増す」というものです。さて、1952年・パリ国際大会のシビルス会長エレクトのアドレスには、確かに「クラブがふえれば友人が…」の趣旨の英文がみられます。また、1952年11月に来日された時にも「More clubs, More friends」——「もっとクラブを、もっと友を」といったようです。しかし、上記のような、テーマとして明文化された英文・*邦訳は、R I の指定する公式書類の形では、残っていません。そして、のちに彼が会長になったときには「Rotary is Hope in Action」というものがテーマに採用されており、『The Rotarian』1953年7月号の会長メッセージのページには、「Rotary is Hope in Action」の方が記載されています。このテーマについては、公式な邦訳は存在しておりません。この辺り

に、やや記録的な混乱がみられますが、結果として、1953-54年度以降、恒常的にテーマは出され続けて、今に至っています。それに呼応し、翌1954-55年度からテーマに対して、日本語の「公式訳文」がつけられるようになりました。



R L I (Rotary Leadership Institute=ロータリー・リーダーシップ研究会)

2640 RI パートⅠ

2011年1月23日(日)

会 場 りんくう国際物流センター

6 分科(セッション)

1. ローターに於けるリーダーシップ
2. クラブを超えたロータリー
3. 会員組織と会員維持
4. ロータリー財団
5. 米山記念奨学会事業
6. ロータリーの効果的な奉仕プロジェクト

2640 RI パートⅡ 2011年2月20日(日)

2640 RI パートⅢ 2011年3月27日(日)

・参加希望者は事務局まで

